

七間町で「面白い」に出会える場

静岡市文化・クリエイティブ産業振興センター機関誌

CCC NEWS

Jun.2025

Vol.37

新登録クリエイター紹介



長谷川洋介

現代アーティスト

紙幣でおりがみを折ることからアート活動をスタートさせたユニークなアーティスト。2024年に日本に本帰国。現在は折るだけでなく紙幣をモチーフに様々な作品制作を行なっている。



由比海子

作家

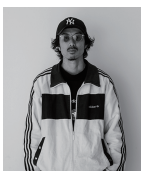
真っ黒な大きな瞳と、口がない少女像をふたり登場させた絵を主に制作しています。葛藤や負の感情を昇華することをポリシーに、可愛い・美しいと思うものを描いています。



山口純子

アート制作

描く対象を幅広く、私なりの世界観で描いています。どんなテーマであれ、色彩は美しくなるように心がけております。



野村剛志

写真家

自身の直感をフル活用したロケーション撮影が得意。歴史、着物、ロケーションの全て自身が好きなものを撮影できる喜びを噛み締めながら撮影している。



池田真海

いすたーずのアニメーション担当

3DCGソフトのBlenderを使って、自分の妄想を表現しております。たくさんの人をわくわくさせるような作品を目指します！



田村ゆい

デザイナー & イラストレーター

「心にそっと、優しい時間。」やさしい空気を、エレガントなデザイン・イラストでブランドや商品の「想い」を形にします。



武田あずみ

銅版画家

銅版画の腐食技法であるエッチングとアクアチントという技法を用いて、モノクロームの銅版画を制作。プレス機を用いた凹版画のワークショップも行っています。



金子弦樹

いすたーずの設計担当

いすたーずは、もともとかわいい椅子です！家具としてもキャラクターとしてもあなたの家のインテリアとして彩りを与えます。

CCC Creator's HUB

静岡のクリエイターの集合体として企業とクリエイターをつなぐ「HUB」機能の役割を担っています。CCCでは、企業のブランディング構築や新製品開発でのデザインなどニーズに合わせたクリエイターを紹介します。

クリエイティブ ナウ

Creative Now

国内外で活躍しているCCCのHUB登録クリエイターが、それぞれの世界をエッセー形式でレポートしています。



「白い紙」の可能性

「白い紙」は、私の作品づくりになくてはならない素材です。

ドローイングを描く紙、そしてインスタレーションや映像の小道具でもあります。

ドローイングは私にとっては言語でもあり、紙の上に数本のラインで芸術的な意図を捉えることができ、映像やインスタレーションにテーマを与えています。

1階ギャラリーの床に埋め尽くされた大量の紙飛行機は、一つずつ元の平らな紙に開かれ、折ジワの痕跡を残した紙の束がいくつもいくつも積み重なっていきます。2階ギャラリーを使用し撮影したビデオ作品では、左右対称にある試作室のドアを通して、紙飛行機が同時に飛び交います。この撮影のために12人のエキストラの方が参加してくださいましたが、作品の一部になることを自然と肌で感じとれる方達ばかりだったので、あっという間に一体感を生み出し、とても素晴らしい撮影ができました。そしてテキクを重ねるごとに、誰もが共通の仕上がりイメージを持っていることが分かり、これは各々の体感リズムに任せたほうが良い映像になると確信し、徐々に自分の意思を手放すように心がけました。ここまで相手を信用し委ねることができたのは初めてです。

渡独歴25年以上。普段はヨーロッパの現代アート世界で活動していますが、ドイツでは私の作品はとても日本的な表現と言われます。日本的とはなんなのか？

私のドローイングは数少ない線で描かれ余白が多いですが、この余白が余白として終わらない、むしろ「なにもないところにあるもの」を想像させるのが日本的と言われる要因の一つだと思うのですが、ドローイングに生まれた余白と、撮影時に参加者と感じた間合い、自分の意思を手放しながら、私の意図する作品が出来上がっていく様は、ドローイング制作で説明的なものを削っていく作業に似ていたと思います。

こうして出来上がった作品を、皆さんにどのように受け入れられるのか、ドキドキしながらもとても楽しみです。静岡とベルリンを行きかう複眼的な視線でのアートを静岡から発信できること、作家にも鑑賞者にも、ちょっと新しい息吹を感じてもらえたらと願っています。6月28日(土)のトークイベントでは、皆さんとの対話を楽しみにご参加をお待ちしています。

<このコーナーは個人の見解レポートです>

「ent-falten 時をひらく」

会 期：2025年6月21日(土)～7月21日(月・祝)

アーティスト

金原 明音 Akane Kimbara

1971年 静岡・清水区生まれ

1998年 渡独

2006年ハンブルク芸術大学を卒業し、以後、ドイツを主にヨーロッパを中心に活動。また幾つかの国際アーティスト・レジデンスプログラムに参加。ベルリン在住。



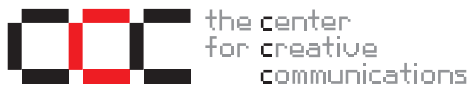
お問い合わせは、お電話またはEメールにて
静岡市文化・クリエイティブ産業振興センター

〒420-0035 静岡市葵区七間町15番地の1 TEL.054-205-4750 FAX.054-260-4550
info@c-c-c.or.jp https://www.c-c-c.or.jp/

開館時間／午前10時～午後9時 最終入館／午後8時30分

休 館 日／毎週月曜日および12月29日～1月3日 ※月曜日が祝日の場合、翌日以降の最初の休日以外の日

クリエイティブを、育む、活かす、魅せる。



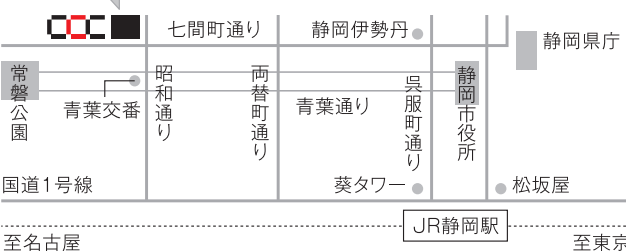
ご来館の際は公共交通機関をご利用ください。

■JR静岡駅より徒歩約14分 ■静鉄新静岡駅より徒歩約13分

■静鉄ジャストライン「県庁・静岡市役所葵区役所前」停留所より徒歩約8分、「七間町」停留所より徒歩約2分



駐車場はございません
お近くの有料駐車場をご利用ください。



Instagram



Homepage



Cover Photo by:YUSUKE YAMAMOTO(U+)

日本とフランスの作家によるコラボレーションAR展

フランス人アーティストスベトラナさんと静岡在住ペトロアンドヨゼフのストーリーテリング展 開催報告

○公募展 2025 入選者展覧会 第一弾

○2025 年 5 月までのイベント・セミナー

○開催予定の展覧会・イベント

○コラム：Creative Now

Topic
01

4/5(土) ▶ 5/6(火・祝)

フランス人アーティストスペトラナさんと
日本在住ペトロアンドヨゼフのストーリー
テリング展～紙芝居や絵本がうごきだす!?～

CCCがもたらした「海外での展覧会」という夢の実現。

3年前、スペトラナさん、ペトロアンドヨゼフ、そして通訳のKinakoさんは、それぞれの国へと夢を思い描くなか、オンラインで出会いました。展覧会初日はスペトラナさんの来静を記念して、トークイベントやワークショップを開催。AR(拡張現実)やアニメーションを通じて、没入感あるストーリーテリングの世界へと来場者を導きました。来年6月には、スペトラナさんの拠点・フランスでの開催も決定。本展覧会は、日仏のアーティストがアートを通じて友好を深める意義ある機会の一つとなりました。紙芝居とアニメーションが国境や言語、そしてアナログとデジタルの境界をも超えて、CCCからフランスへと渡っていく本展覧会に、今後ぜひご注目ください。



Topic
02

5/10(土) ▶ 5/11(日)

「街カル in CCC ワークショップ de
よりみちマルシェ」

子どもから大人までクリエイティブを楽しむ文化祭。

「親子で一緒に楽しむものづくり体験」をテーマに、アートクラフトの作家やカルチャー講師による体験ワークショップを実施しました。工作や手作り雑貨、フラワーアレンジメント、ゲームのプログラミング体験など多彩なブースは大勢の人々ににぎわい、笑顔が溢れるイベントとなりました。「手軽にできて仕上がりクオリティが高く大人も楽しめた」「自分でアレンジしたものが作れるのがよかった」等と大好評。子ども達が目をキラキラと輝かせ本当に楽しんでいる様子が見て取れ、ものづくりを通して創造力やコミュニケーションを育むことができました。



4/26(土)

落合英男あそび教室 第一回「画材で遊ぼう!」
開催しました。

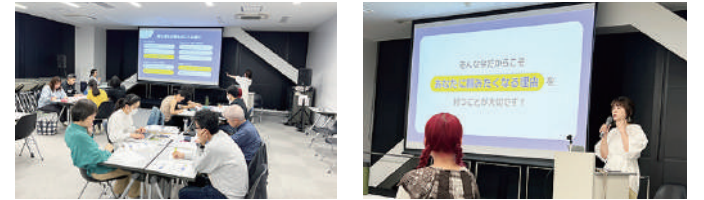
落合先生と楽しく遊ぼう! 2025年度のお遊び教室がスタートしました。第一回は「画材で遊ぼう!」でした。アクリルをスタンプのようにしてできる模様を楽しみました! 今後は8月、10月、12月、2026年2月に開催予定です。ご予約は開催月前月の1日正午から。ご参加お待ちしております。



5/15(木)

HUBクリエイター限定セミナー Vol.1
クリエイターのセルフブランディング

今年度より、CCC HUB登録クリエイター限定セミナーを年3回開催いたします。第一回は、株式会社hub 代表 鈴木晴子氏を講師に迎え、マーケティングの視点を取り入れたセルフブランディングについてお話しいただきました。次回は7月と11月を予定しています。お楽しみに!



Information

展覧会・イベント情報

6/21(土) ▶ 7/21(月・祝)

ent-falten 時をひらく

ドイツ在住の作家金原明音氏によるインスタレーション展です。大量の紙飛行機が時間の経過とともに、素材としての平らな紙に戻され、積み重ねられていきます。その様子は世界に発信され、折りシワという過ぎ去った時間の痕跡をひろげながら、誰もが持つ時間の感覚に問いを投げかけます。6月28日(土) 14:00～アートツアー(予約不要)を開催予定。



8/2(土) ▶ 8/31(日)

ソウゾウの翼はまだ大きくなる!
CCC夏休みの自遊研究2025年度も開催

今年3回目となる「夏休みの自遊研究」が8/2(土)からスタートします。1Fギャラリーにはクッションマットが敷き詰められ、誰もが気軽にお絵描きや木の端材を使ったアートワークが楽しめます。今年も個性豊かなクリエイター6名によるワークショップを開催(要予約)。夏休みは涼しいCCCでクリエイターとアートを楽しみましょう!



8/1(金) ▶ 8/31(日)

みんなすてきなアーティスト展

昨年度開催したキットパス大博覧会が形を変えて2025年も開催! 今年は、誰でも参加できる「キットパス」を使ったアート作品の展覧会を実施します。キットパスを使ってワークショップに参加して自分が描いた作品をギャラリー展示できます。また、様々なワークショップもほぼ毎日開催予定です。アクリル絵の具を使ったボタニーペインティングも体験できます。



9/6(土) ▶ 10/13(月・祝)

CCC HUBクリエイター展
Movement in Shizuoka2025

CCC HUBクリエイター展は、CCCに登録しているHUBクリエイターが同一のテーマの中で日頃の活動を発表する場です。今年度のテーマは「Movement in Shizuoka2025」。いま、私たちのこの街で沸き起こっているモノやコト。あるいは自らのクリエイションで巻き起こすムーブメントなどを表現した展覧会となっています。



※写真は昨年度の様子です。

みんなで創ろう! どこにもないユニークでオモシロイFestivalを。
FRONTIER FESTIVAL 2026 年間ボランティアスタッフ
(Banana Crew) 募集中

みんなの面白いエネルギーとアイデアを必要としています。マネジメントや企画の仕方、表現なども学びながらFestivalを支えてくれるBanana Crewを募集しています。みんな違っているから、面白いんだ! 詳細・お申込みは右のQRコードから!



Creativeのチカラでモヤモヤをワクワクに。
一流の講師陣、コーディネーター、先輩が皆様をサポートします。
CCCの楽校2025 5期生募集中



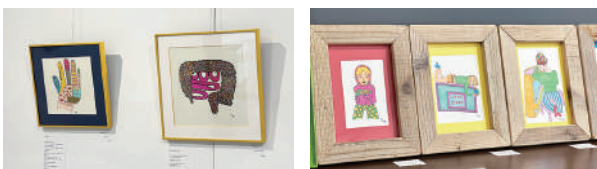
2025年は、8/30開校! CCCの楽校5期生を募集中です。参加費無料で定員は20名(18歳～59歳まで)となっています。堅苦しい日常から脱出したい人、新しいことにチャレンジしたい人、仲間を増やしたい人の応募をお待ちしています! (※保護者の承認があれば、高校生でも参加可能です。) 詳細はCCCのHPからご確認ください。



5/17(土) ▶ 6/15(日) CCC公募展 2025 入選者展覧会

公募展
2025
第1弾

▶ 「RYO's CHANNEL」



普段は静岡にて絵の制作をしています。今回、展示できる作品が多かったので、初期作品から新作までを揃えました。神奈川からわざわざ遊びにいらしてくださったお客様もいらっしゃいました。初めてお会いになるお客様もいらっしゃって、作品に対する感想を頂きました。多くの皆様からパワーを頂きました。ありがとうございます。



Ryo さん

▶ 「野村剛志写真展」



普段は和装専門のフォトグラファーとして活動しながら作家活動も行っております。今回の展覧会のテーマは、親友を亡くして鬱になった時の自身の気持ちを表現したもので命の儚さと美しさを表現するために蝶々とお花を撮影しました。会期中のお客様の反応はとても良く、共感して泣いていただいた方もいらっしゃいました。初めての個展で自身の感情がお客様に伝わるかととても不安でしたがお客様の反応を直で見えて感動しました。



野村剛志 さん